



太陽と森の児童館 2月号

令和7年 1月28日 (火)

発行者 松井 知加

年も明け、バタバタ日々の忙しさに追われているうちに2月を迎えました。

さて、年末より「インフルエンザが猛威を振るう。」と、ニュースになっておりましたが、あけぼの・幼保学院の職員は、秋には全員予防注射は完了しております。大人は1回の予防接種ですが、お子様は2回も注射の恐怖を味わわなければなりません。連れて行く親の方もドキドキします。小さなお子様をお持ちの皆様の方は既に情報はお持ちかと思いますが、「点鼻型のスプレータイプのインフルエンザワクチン」の話を少し。日本で初となる鼻に噴霧するワクチンが昨年10月より始まったようです。新しいワクチンは、第一三共の「フルミスト」2～18歳が対象で、左右の鼻腔の中に1回ずつスプレーで噴霧します。米国では2003年から接種が始まり、これまでに36の国と地域で承認されています。

従来のインフルエンザワクチンは、感染力を失わせたウイルスからつくる「不活化ワクチン」でしたが、「フルミスト」は症状が出ないよう毒性を弱めたウイルスからつくる「生ワクチン」。鼻の粘膜に噴霧することで、感染した時と同じ仕組みで免疫が得られるとの事です。国内で実施した臨床試験では、発症を28.8%抑える効果が確認され、副反応として鼻水・鼻づまり(59.2%)せき(27.8%)のどの痛み(17.9%)頭痛(11.2%)などが報告されています。メーカーは従来の不活化ワクチンと比べ、効果に明確な差はないとしています。ただ、経鼻ワクチンは、妊婦や免疫不全の人には使えず、せんそくの子も注意が必要です。小児インフルエンザワクチンは任意接種の為、費用は7千円～1万円程度で自己負担。自治体によって助成もあるようです。まずは、かかりつけ医師と相談が必要ですね。例年、年末年始から3月にかけて流行が目立つとの事。なにより、インフルエンザにかかっても子供たちが苦しまずに過ごしてくれることが第一の願いです。

学校法人 楠公学園 副理事長 楠瀬 浩子



風船を割って景品をゲット



カルタ、福笑いなど楽しみました

お正月遊び



餃子の皮でミニピザ作り



トッピングをしています。



焼きあがるのを真剣に見ていました



ミニピザの出来上がり！

ドリーム21



大きな遊具でも一杯遊びました。



のびのび広場も楽しみました。



クライミングにも挑戦中です。



順番を守って並び
大人気の遊具でした



「先生。写真撮って～」
子供たちはずっと走っていました



元気にジャンプ！！



水遊びも始まりました。



お弁当、おやつも嬉しそうに食べていました。

日	月	火	水	木	金	土
						1 サッカー
2 	3 体育 アイランド	4 アイランド 書道	5 アイランド 和太鼓	6 アイランド あけぼの教室	7 アイランド EGC Cebu	8 サッカー プログラミング
9	10 体育 アイランド	11 建国記念の日 	12 アイランド 和太鼓	13 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	14 アイランド EGC Cebu 	15 サッカー
16	17 体育 アイランド	18 アイランド 書道	19 アイランド 和太鼓 お誕生日会	20 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	21 アイランド EGC Cebu	22 サッカー プログラミング
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 アイランド 書道	26 アイランド 和太鼓 駄菓子屋	27 アイランド あけぼの教室 パソコン教室	28 アイランド EGC Cebu	